

健康相談サービス、ご相談事例



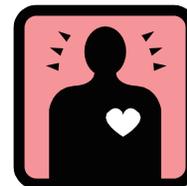
Q. 貧血の症状のような、意識が遠のくような感じがあります

ご相談者： ヤマノユウヘイさま（仮名）からご相談

一週間ほど前から貧血の症状のような、意識が遠のくような感じがあります。会社の椅子に長い時間座っていると症状が出ます。なんとなく、全身が熱く変な感じです。持病で、「低音性難聴」と「不整脈」がありますが、座っているときに感じる意識が遠のくような感じの時に「不整脈」のような症状は感じません。症状を感じるようになった同じ時期くらいから「耳が詰まる」ような感じもあります。両方の症状が同じ頃から始まっているのも気になります。

受診した方がよろしいでしょうか。もし、診察を受ける場合は何科を受診するのがよろしいでしょうか。

回答：看護師が回答いたしました



貧血や不整脈が原因で意識が遠のくように感じる場合があります。「不整脈」を持病としてお持ちとすることですので、意識が遠のくような症状が続く場合は、念のため「循環器科」を受診されるのが良いと思います。

「低音性難聴」ですが、耳の奥の「内耳」というところに何らかの問題がおこって、「めまい」や「耳の聞こえが悪い」、「耳の塞がり感」などの症状を感じる場合があります。そのような場合は、耳鼻科の診察が必要です。ただ、このような耳の症状は「自律神経」の乱れによって起こっていることも考えられます。耳鼻科で受診して内耳に問題がない場合は、先生から内科の診察を案内されると思いますので、全身を診察するという意味でも内科でご相談することをお勧めします。

不整脈で継続的に受診されてるのでしたら、次回の受診時に耳の症状をご相談されてはいかがでしょうか。

